



みょう じょう  
**明 星**

～さんと輝く明星の  
高き希望と めざしつっ～  
(大宮小校歌 3番より)

名護市立大宮幼稚園・大宮小学校  
学校便り 第21号  
令和5年12月11日発行  
発行者 校長 比嘉 悟

## 「性の多様性」講演会(2・4・6年生)

12月1日(金)、昨年に引き続き、NPO法人レイ  
ンボーハート okinawa 理事長の竹内清文氏をお  
招きしての特設授業が行われました。今年度より、  
2・3・6年生の偶数学年を対象に特設授業の継続  
を図っていく計画です。

「まわりとちがってもだいじょうぶ！」をテーマ  
に、学年の発達段階に合わせて、自分やお友だちの  
個性を大切にすることを学びました。全国の学校で  
講演を続けている竹内さんの明るく元気なお話  
に、子どもたちは釘付け。授業が終わった後の子ども  
たちの笑顔が印象的でした。竹内さんの話の中で、  
「ひとりで悩まないで、だれかに相談すること。助  
けてくれる大人は必ずいる！」という力強いメッセ  
ージもありました。子どもたち一人ひとりが輝く人  
生を送ること、それは私たち大人の大きな願いです  
ね。貴重なお話、ありがとうございました。

### (4年生)

・今までは気づかなかったけど、まわりにも、LGBTの  
人があるかもしれないと考えたら、できるだけ相談を聞  
いてあげたいと思った。男らしい、女らしいではなくて、自  
分らしさが大切だと思った。男の人が女の人のようなこ  
とや、そのぎゃくでも、バカにしたりいじめたりしないで、  
その人の個性を認め合って、みんなが安心できるクラ  
スにしたい。

・きよちゃんのおかげで、LGBTのことやオリンピックけ  
んしょうなど、いろいろなことがわかりました。虹にいろ  
んな色があるように、人の性も一人ひとりちがうことが  
わかりました。また、来年も時間があったら、大宮小に  
来てね。今度来るのを楽しみにしているよー！

・今日きよちゃんの話聞いて、男らしくや女らしくじゃな  
くて、自分らしく生きることが大事なことや、自分とちがう  
考え方をもっている人を大事にすることで、チームがよ  
くなるということがわかりました。ぼくは、もっとLGBTの  
ことを知りたいです。



### 【子どもたちの感想】

#### (2年生)

・今日のお話を聞いて、自分らしく生きていいんだな  
と思っし、みんなが自分らしく生きていたらいろんな人  
がいるし、こせいがバラバラで楽しくなれそうだなと思  
いました。

・わたしは、女だから女の子のふくをきてじゃなくて、自  
分が好きなこととか自分らしくいれればいいと、きよさん  
がいったので、まわりとちがっても自分らしくしていれば  
いいのをしりました。

・今日きよちゃんの話聞いて、すこし自分をかくしてい  
たけど、話を聞いて自しんがついたのでうれしかったで  
す。

・まわりとちがってもだいじょうぶだし、人のことをきめつ  
けるのはいけないなーと思いました。女の子が男子の  
ようふくやくつをはいていいんだなと思いました。

#### (6年生)

・今日の講演で、男らしくや女らしくではなくて、自分  
らしく生きていくことが大切だとわかりました。そして、自  
分困った時にはひとりでかかえこまない方がうまいくこ  
ともわかったし、他の人が困っていたら、助けられるよ  
うになりたいと思いました。なので、大人になったら、き  
よちゃんのようにそのことを教えられたいと思いました。